

育成技術講習会 in 北海道

米国流のブレーキング・

初期育成法の特徴

～日本での応用を考える～

講師：JRA日高育成牧場 業務課 診療防疫係長

遠藤 祥郎 氏

平成17年にJRA入会。美浦トレセンで競走馬の診療に従事した後、日高育成牧場、宮崎育成牧場での勤務を経て、海外生産育成調教実践研修のため、約2年間米国へ派遣。

米国ではダービーダンファーム、ウィンスターファーム、スティーヴ・アスムッセン厩舎などでスタッフの一員として研修し、サラブレッドが生まれてから出走するまでのすべてのステージを経験。

日時：10月18日 **水** 18:00～20:00

場所：新ひだか町公民館・コミュニティセンター
(日高郡新ひだか町静内古川町1-1-2)



1 「不整地で走行フォームを作る」

2 「1ハロン全力疾走で無酸素運動」

3 「調教のパターン化で前進氣勢を出す」

4 「“Independent”な馬を作る」



お問い合わせ：

公益社団法人競走馬育成協会

TEL 03-6809-1821

競走馬育成協会 北海道地域団体（支部）

TEL 0146-42-2544

ホームページ <http://www.ttda.or.jp/>

主催 公益社団法人 競走馬育成協会

共催 日本中央競馬会・公益財団法人 軽種馬育成調教センター

